

デジタル教科書の普及促進に向けた技術的な課題に関する ワーキンググループの設置について

令和3年6月11日
初等中等教育局長決定

1. 趣旨

児童生徒1人1台端末環境におけるデジタル教科書・教材の活用促進について専門的な検討を行うことを目的として、令和2年度より「デジタル教科書の今後の在り方等に関する検討会議」（以下「検討会議」という。）を設置し、令和3年6月に第一次報告を公表した。

その中で、デジタル教科書の今後の在り方については、全国的な実証研究の成果等を踏まえつつ、更には財政負担も考慮しながら、今後詳細に検討する必要があり、引き続き、デジタル教科書の普及状況や活用状況も注視し、検討を進めていくことが求められ、また、令和6年度からの本格的な導入を目指すに当たり、実証研究と並行して技術的な課題についても、専門的な検討が必要であるとされた。

このため、検討会議の下に、「デジタル教科書の普及促進に向けた技術的な課題に関するワーキンググループ」（以下「ワーキンググループ」という。）を設置する。

2. 検討事項

- (1) デジタル教科書に標準的に備えることが望ましい最低限の機能や操作性等
- (2) 過年度のデジタル教科書を使用できるようにするための方策
- (3) その他

3. 実施方法

- (1) 別紙の者の協力を得て検討を行う。
- (2) ワーキンググループに主査を置き、事務局が委嘱する。
- (3) 必要に応じ別紙以外の者にも協力を求めるほか、関係者の意見等を聞くことができるものとする。

4. 開催期間

令和3年6月11日～令和5年3月31日

5. その他

- (1) ワーキンググループに関する庶務は、関係局課の協力を得て、初等中等教育局教科書課において処理する。
- (2) その他会議の運営に関する事項は、必要に応じ会議に諮って定める。

(別紙)

デジタル教科書の普及促進に向けた技術的な課題に関する
ワーキンググループ

【委員】

- 大関 正隆 一般社団法人教科書協会情報化専門委員会委員
- 片山 敏郎 新潟市教育委員会学校支援課副参事・指導主事
- 加藤 直樹 東京学芸大学 ICT センター教育情報化研究チーム
- 近藤 武夫 東京大学先端科学技術研究センター准教授
- 下山 紗代子 一般社団法人リンクデータ代表理事
／政府 CIO 補佐官（内閣官房 IT 総合戦略室担当）
- 東原 義訓 信州大学名誉教授／一般社団法人教育情報化推進機構理事長
- 渡部 竜士 一般社団法人日本図書教材協会理事・事務局長
／一般社団法人全国図書教材協議会専務理事・事務局長

(計 7 名、五十音順、敬称略)

【オブザーバー】

- 榎原 寛 BPS 株式会社取締役
- 白鳥 亮 株式会社 Lentrance 取締役開発統括責任者
- 長谷川 和寛 株式会社スーパーワン代表取締役
- 三村 明史 富士ソフト株式会社プロダクト事業本部みらいスクール事業部事業部長

(計 4 名、五十音順、敬称略)